

「第3回みちのく潮風トレイル青森県八甲田山～岩手県宮古浄土ヶ浜」

2018年9/28夜～10月/1日

県連自然保護委員会 瀬下

参加者各ブロック参加 23名

西部ブロック 14名

29日明け方青森県に入り八甲田山登山口に8:00到着ロープウェイで1305mの山頂駅の展望は薄曇りではあるが下北半島・陸奥湾まで遠望できる。

紅葉は……。八甲田山の主峰までに登山道大小のピークを越えるが1500m森林限界で樹林はなくハイマツがほとんどである。また冬は山スキーと樹氷で人気が高い。草紅葉が山麓付近すばらしく、すぐに南下するでしょう。



八甲田を後に奥入瀬渓谷、十和田湖から流れる清流もとても美しい。

30日の潮風トレイル台風の影響で朝から小雨模様それでも八戸種差海岸をスタートし、海岸線の海と岩、はま菊の群生を堪能しながら約2時間、蕪島のスタート/ゴール地点につくが小雨はやまない、全員で記念写真撮影をした後、参加者から来る機会はないが貴重な体験であったと意見を戴いた(ほとんどの方)。その後、八戸市内の市場のセンターに立

ち寄り魚介類を買い七厘焼きで満腹し、とても新鮮で皆さん美味しかったと好評でした。

10月1日八戸市から岩手県の岩泉の龍泉洞へ150キロ南下雨から晴れになり、日本三大洞窟では雨合羽を着用し洞窟内を見学みごとな自然美でした。さらに宮古市の浄土ヶ浜海岸ウミネコの生息と岩(小島)が美しい海岸のトレイルなど今まで来たことのない貴重な経験(体験)をしました。みちのく潮風トレイル八甲田山山登り参加者の全員に感謝しています。

後日、西部ブロック12日の定例会で埜歩歩富士見山の会の参加者から報告があり、皆さん身を乗り出して聞き入っていました。来年度、参加をしてみたい希望者が有りました。

瀬下さん本当にご苦労さんでした。

報告者:富士見市峠山の会 県連理事 高橋利男

